

令和7年度 第2回 静岡市立清水桜が丘高等学校学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和7年6月7日(土) 午前9時30分から午前11時30分まで
- 2 開催場所 静岡市立清水桜が丘高等学校 応接室
- 3 出席委員 遠藤委員、堀谷委員、志村委員、村山委員、佐野委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校 鈴木校長、江間副校長、松場教頭、古賀事務長
- 6 傍聴者 0人
- 7 内容

(1) 学校運営の報告 ( ) 内は質問に対する簡単な回答

ア 学校運営全般について 校長

イ 部活動(活動実績・部活動の統廃合)について 副校長

ウ いじめ防止等のための基本方針について 教頭

A委員 生徒数の減少への対応は重要である。

不登校の生徒はどのくらいいるか。(数名である。)

B委員 お弁当注文アプリの導入は、保護者にとっても良いと思う。

夏場の食品管理をしっかりと対応してもらいたい。

部活動の統廃合を行う場合、見直しはあるか。(部活動の規定などを踏まえ、総合的に検討する。)

C委員 不登校の原因は、本人の受け取り方や考え方があり解決が難しい。

きめ細やかに対応してもらいたい。

D委員 「いじめ防止等のための基本方針」はオリジナルのものか。(例示されたものを参考とした。)

(2) 意見交換

A委員 文化祭について

文化祭は盛況であった。生徒の様子は楽しそうであった。文化部の熱意が感じられた。

保護者も楽しみにしているようである。

一般公開することで、中学生が入学したい学校として考える機会となってもらいたい。

学校運営について

保護者は高校卒業後の進路を気にしている。情報発信を積極的に行ってもらいたい。

部活動は本校の強みであると思う。

いじめの対応は、職員のスキルアップが必要だと思う。

会社でも人権意識の向上は必須である。

B委員 文化祭について

公開することはよかった。学校の魅力となる。

C委員 文化祭について

熱量を感じた。良い雰囲気であった。美術部の作品のレベルの高さを感じた。

立ち止まって挨拶ができる生徒がいたことに感心した。

学校運営について

御校の「いじめ」や「不登校」の対応は誇れるものである。積極的な広報は難しいが、安心して通わせられる学校としてのPR材料となると思う。ブラッシュアップと他校への横展開も期待したい。

D委員 文化祭について

キッチンカーを出店できたことは関係者として達成感がある。

学校運営について

子供の成長には、地域の大人の力も必要だと感じる。

E委員 文化祭について

毎年一般公開を行っているようにみえた。生徒が求めていたからそのように感じたかもしれない。

生徒や教員の準備が大変であったと思われるが、生徒の様子を見て先生方も変わっていくと思う。

学校運営について

いじめの対応の発信することは、学校にとって不信感を解消することにつながる。

学校の変化を感じる。

学校評議員会から学校運営協議会に組織が変わり、学校に対する提言がされていると感じる。

A委員 キッチンカーなどの出店について、同窓会としても協力できることがありそうである。